

新ハナショウブ園の造成と ハナショウブの植栽記録

小川恒彦・藏田光紗

平成 25～26 年に新ハナショウブ園（写真 1）の造成を行ったので記録する。かくれ里の「うらら池」の南西岸の園路が平成 18 年度に整備されてから、屋外展示場方面からツツジ・シヤクナゲ園、ロックガーデンを通り抜けて日本庭園へ向かう入園者の流れができた。しかし、うらら池の北岸は一時的にコスモスやヒマワリを植栽するのみで未整備のままとなっており、雑草が繁茂していた（写真 2）。以前からうらら池北岸をハナショウブ園に整備する案があり、このたび造成することとなった。

工事の概要

平成 25 年 11 月測量から平成 26 年 6 月完成まで、重機を使用した造成、灌漑・排水設備設置、苗の準備及び植栽、景観の整備などすべて職員で行った（表 1）。

花菖蒲田となる植栽場所は、地形の高低差が著しかったため、東田と西田に 2カ所に分け造成、通路は車椅子や作業用車両が入れるよう広めにとった（写真 3、4）。

ハナショウブは、湿地性の植物であり、開花期には水を湛えた景観が望ましい。整備地には灌漑施設がなかったため、茶室の裏を流れる小川からうらら池までの水路を利用して貯水枡を作製、湛水できるようにした。また、出水に対応するため透水管の埋設、雨水の処理のため U 字溝の設置、土砂の流失防止のために芝張り（写真 5）などの排水対策も行った。

新ハナショウブ園は、うらら池を望んで対岸は広場のサクラや香りの小径のアメリカフウまで見渡せる場所である。そのため、花菖蒲田の周囲は低い竹垣（写真 7）とツツジを植栽し、眺望を損ね窮屈な印象とならないように配慮した。

植栽内容については、主に江戸系のハナショウブを中心に 59 品種約 400 株を植え付けている。（表 2、写真 6）江戸系は、草丈が高く、比較的性質も強健であり屋外での栽培に向く。

苗の数の都合により、現在、東田の一部は肥後系となっている。

なお、今回整備したうらら池北岸のうち、うらら池に面した区域は、山野や湿地の植物などを植栽し、「里山の野草園」として活用する。

表 1. 新ハナショウブ園工事の流れ

平成 25 年	7月	
	8月	ハナショウブの株分け
	11月	測量、地割、縄張り
平成 26 年	12月	既存植物の移植及び除草
	1月	重機による床掘、造成 出水対策の透水管埋設 田土搬入及び土壌入替 アゼ波板設置
	2月	花菖蒲田の水門作製 ロックガーデンからの通路造成 取水用貯水枡の作製
	3月	土止め用芝張り 土壌改良 庭石の設置
	4月	U字溝及びグレーチングの設置 ハナショウブ苗の定植 法面にツツジの移植
	5月	イチハツの植付 竹垣の設置 ベンチ 2 基設置
6月	竣工、一般開放 ハナショウブ&アジサイ祭り	



写真 1 完成した新ハナショウブ園

今後の課題と展望

(1) 植栽内容

既存のハナショウブ園では、江戸系、肥後系、伊勢系、長井系などの系統が見比べて観察できるように植栽しているが、肥後系や伊勢系は雨風で花卉が傷みやすく屋外で栽培すると問題が多い。そのため、新ハナショウブ園は屋外栽培に適した江戸系だけで構成し、群生する姿を観賞してもらうことに重点を置く。また、江戸系のなかでも特に、太平洋戦争以前に作出された江戸古花の品種を多く導入し、特色とする。

(2) 灌漑設備の改善

新ハナショウブ園は、農業用水を利用しているため、農作業や天候の影響を受け、水量の調節が困難である。水源を替える、またはきちんとした水門を設置するなどの改良の必要がある。

(3) 水辺の景観の活用

ハナショウブの開花期である6月以外の時期も入園者に足を運んでもらえる場所を目標として、周辺の植栽や対岸の整備などを行う。水辺であることや、見通しがいい立地を生かし、四季を通して遠景のサクラや周囲の紅葉の観賞、水鳥の観察など楽しみとくつろぎを提供できるようにする。

最後に、ハナショウブの育成指導及び、貴重な菖翁花などの苗を分譲いただきました日本花菖蒲協会副会長山脇信正氏、並びに三輪昇氏、また、造成工事にご協力いただいたガイドボランティアの秦治彦氏に厚くお礼申し上げます。

表2. ハナショウブの植栽品種 (50音順)

品種名	よみ	系統
明化粧	あけげしょう	肥後系
東鑑	あずまかがみ	江戸系
綾瀬川	あやせがわ	江戸系
淡路島	あわじしま	肥後系
十六夜	いざよい	江戸系
潮来	いたこ	江戸系
薄化粧	うすげしょう	江戸古花
王昭君	おうしょうくん	江戸古花 *
沖津白波	おきつしらなみ	江戸古花
鶴鶴楼	かくじゃくろう	江戸古花
春日野	かすがの	江戸古花
神代の昔	かみよのむかし	江戸古花
桐壺	きりつぼ	江戸系
雲の上	くものうえ	江戸古花
霓裳羽衣	げいしょううい	江戸古花 *

品種名	よみ	系統
煙夕空	けむるゆうぞら	江戸古花
乾徳山	けんとくざん	肥後系
紅梅の薫	こうばいのかおり	江戸系
五三の宝	ごさんのたから	江戸古花
御所遊	ごしょあそび	江戸古花
湖水の色	こすいのいろ	江戸古花
小町娘	こまちむすめ	江戸系
桜川	さくらがわ	江戸古花
五月晴	さつきばれ	江戸古花
三夕の感	さんせきのかん	肥後系
七宝	しっぽう	江戸古花 *
蛇籠の波	じゃかごのなみ	江戸古花
石橋	しゃっきょう	肥後系
蛇の日傘	じゃのめがさ	江戸系
白玉	しらたま	肥後系
白日本海	しろにほんかい	肥後系
深窓佳人	しんそうかじん	江戸古花
清心	せいしん	肥後系
仙女の洞	せんによのほら	江戸古花 *
長生殿	ちようせいでん	江戸古花
千代の春	ちよのはる	江戸系
筑羽根	つくばね	江戸古花
剣の舞	つるぎのまい	江戸古花
鶴の毛衣	つるのけごろも	江戸古花 *
利根川	とねがわ	江戸系
七彩の夢	なないろのゆめ	肥後系
濡燕	ぬれつばめ	江戸系
昇龍	のぼりりゅう	江戸古花 *
霸王	はおう	肥後系
初霜	はつしも	江戸古花
浜名の風	はまのかぜ	江戸系
春の海	はるのうみ	江戸系
万代の波	ばんだいのなみ	江戸古花
文吾の輝	ぶんごのかげやき	江戸系
紅椿	べにつばき	肥後系
鳳翔	ほうしょう	肥後系
鳳台	ほうだい	江戸系
舞妓	まいこ	肥後系
水玉星	みずたまぼし	江戸系
無双	むそう	江戸系
邪馬台国	やまたいこく	江戸系
夕日渦	ゆうひがた	江戸系
雪燕	ゆきつばめ	江戸系
連城の壁	れんじょうのたま	江戸古花 *

* 江戸古花のうち菖翁花とされるもの。



写真2 工事前のうら池北岸の様子



写真5 土止め用芝張り



写真3 バックホウによる床堀



写真6 ハナショウブ苗の定植



写真4 ロックガーデンからの通路の造成



写真7 竹垣の設置